

12月17日さいたま市長メッセージ

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

さいたま市では、現在、市役所本庁舎のさいたま新都心移転に向け、検討を進めています。11月から基本設計に着手し、いよいよ具体的な検討がスタートしました。

こちらは、基本設計事業者が作成した、技術提案のイメージ動画です。

この動画は、「市民の語らいの場としての市庁舎」、「将来にわたって親しまれる市庁舎」、「地球にやさしく、凛とした市庁舎」という3つのコンセプトに基づき作成された新庁舎のイメージです。

緑が多く配置され、明るく開放的な印象です。市民広場には屋根付きの部分もあり、市民の皆さまが快適にいきいき、集える新たな公共空間の形が表現されています。

本市としては、防災機能の強化や高い環境性能の実現に配慮し、行政サービスを持続的に提供できる、政令指定都市として未来へ躍動する都市経営の拠点となる市庁舎、

訪れる市民にとって居心地がよく、職員にとっても快適な執務環境で勤務できる市庁舎、

そして、末永く愛されるデザインで、市民のシンボルとなる市庁舎を整備していきたいと考えています。

基本設計の概要は、2025年10月頃を目途に公表し、その後

パブリックコメントを実施し、市民の皆さまのご意見を伺ってまいりたいと考えています。

さいたま市合併30年の節目となる2031年度の移転、供用開始に向け、引き続き準備を進めてまいります。